

環境配慮実施報告書

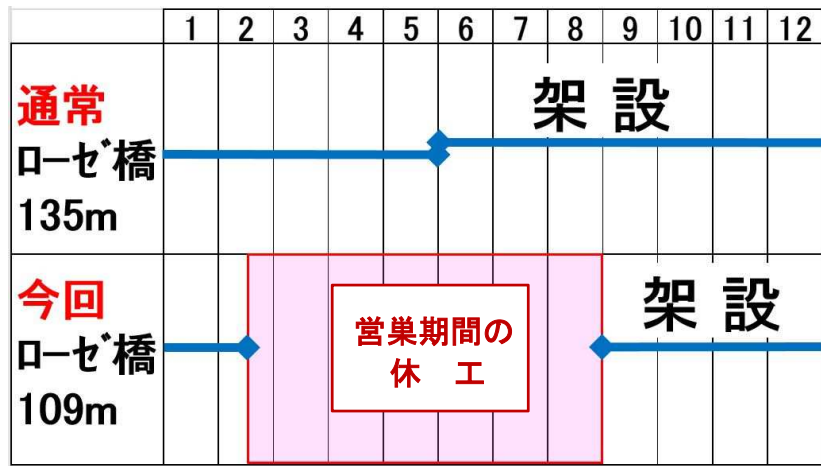
〇〇〇地域振興局

1 工事概要

工 事 名	令和〇〇年度 〇〇〇〇〇事業 〇〇〇橋梁上部工事
工 事 内 容	〇〇〇橋梁上部工事(ローゼ橋) L=〇〇〇m ・合成床版架設 ・アーチ架設

2 実施した環境配慮の内容

環境要素※	環境配慮の内容 (写真、資料など適宜添付)
野生動植物	<div data-bbox="574 728 1396 1052" data-label="Diagram"> </div> <p>ハチクマ（猛禽類（絶滅危惧種））の営巣地が工事計画路線のすぐ脇にあることが調査でわかった。</p> <div data-bbox="486 1332 1109 1825" data-label="Image"> </div> <p>令和〇年に生まれたハチクマのヒナ</p> <p>営巣地が材料等の運搬路のすぐ脇であるため、「営巣の確認」から「巣立ち」の2週間後まで、約半年間を休工することとした。</p> <p>調査に協力いただいた専門家 〇〇 〇〇 氏 〇〇 〇〇 氏（〇〇〇〇〇研究所）</p>



通常、100m強のローゼ橋の架設は1年間かかるが、ケーブルエレクションの仮設鉄塔等を半年間存置しておけないため、半年間で架設する計画を施工業者と協議した。



架設構台設置 架設ヤード



架設構台

アーチ部材等をケーブルに取り付けるためのクレーンを設置する、架設構台の計画が施工業者から技術提案されたため、採用し、必要な用地の確保を発注者で行い、両者で協力して猛禽類保護に努めた。

(クレーンを架設ヤードの隣に設置したことにより、アーチ部材等をスムーズに架設することができた)



オオタカ



ハチクマ

現場周辺で撮影された猛禽類